

みどり とひと

樹木のふしぎ／カキノキ

みどり探訪／桃井原っぱ公園

みどりの窓／新しい公園、落ち葉感謝祭ほか

緑の歳時記／エノキグサ(アミガサソウ)

園芸ワンポイント／鉢植えて楽しむ柑橘類

柿の実



樹木のふしぎ

カキノキ (カキノキ科カキノキ属)

カキノキは、よく知られたなじみ深い樹木です。有名な俳句もありますね。

☆どんな木でしょうか

東アジア原産の落葉高木。日本には奈良時代の頃、中国より渡来したといわれています。古くから本州、四国、九州と広く栽培され、野生化したものも含め、各地にいろいろな品種が存在しています。

☆どんな風にご利用されてきたのでしょうか

・まず果実(柿)は…

柿は秋の果物の代表格。ビタミンやミネラルがとても豊富です。生食のほか、いろいろな食品に加工されてきました。渋柿は干し柿にしたり、焼酎に漬けたりして渋を抜き、甘くおいしく食べられるよう工夫されています。

・葉は…

柿の葉茶に。また殺菌力があるため食品をくるむという使い方もあります(柿の葉寿司など)。

・材は…

堅く、緻密なので家具や内装材に。中に黒い条が出るものは、クロガキといわれ珍重されています。

☆カキシブってなに？

未熟でシブの強い実の汁を発酵熟成した液です。特にマメガキと言う種類は、カキシブを作るためによく栽培されたそうです。防腐、防虫、防水効果に優れ、古くから建材や提灯、傘、漁網など幅広く人々の生活に役立ってきました。また消臭の働きもあり現在では石けんなどが作られています。

このようにカキノキはとても有用で、区内でも庭木としてよく植えられましたが、近年は少なくなってきましたね。柿がたわわに実る秋の風情を探しに少し足をのばしてみましようか。

みどり探訪

桃井原っぱ公園

桃井原っぱ公園は、国産第1号の飛行機用エンジン製造した旧中島飛行機、後身の会社が日本のロケット第1号を開発し、さまざまな経緯を経て日産自動車工場となった跡地に、2011年4月1日、開園されました。広さ約4万平方メートル、東京ドームの約0.87コ分。広々とした芝生に、ヘリポートや備蓄倉庫がある、防災公園です。

ロケット発祥之地

1955年4月に発射実験が初成功したペンシルロケットのモニュメント



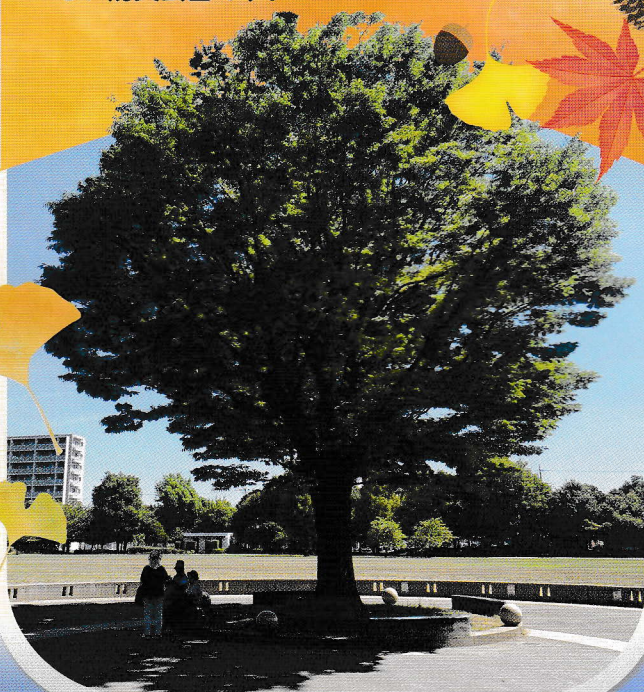
青桐

被爆二世のアオギリ

2018年、平和都市宣言30年に広島から被爆樹木の苗木を譲り受け植樹



プロペラのようなモミジの種、熟すとその名の形になるコブシの実



河津桜

春には、西北の四季の広場に、+里桜)、コブシ、ハナモモ、ハ何種類ものウメ、ユキヤナギなどそれは見事です。



サルスベリ

マテバシイ、クスノキ、シラカシ、スダジキ、トウカエデ、アオギリなどの大木が公園を囲んでおり、各樹名板が掛けてあり、わかりやすいです。



「樹名板は私たち管理棟職員が、廃材を利用して作っています」と山下さん



東側には、水を循環させている浅いせせらぎが流れ、広い芝生を園路が囲み、散歩や、ジョギング、ボール遊び、犬の散歩、毎朝のラジオ体操の会など、多くの人達が、様々な、自由に楽しんでいます。

1月には、凧揚げ大会が行われ、電線が無い空に色んな凧が上がり、壮観です。毎年11月の土日にすぎなみフェスタが2日間催され、沢山のテントに、様々なお店が並び、多くの人々が集まり賑わいます。その他に、警察や消防、自衛隊などが連携して行う総合震災訓練などもあります。

素晴らしい桃井原っぱ公園、ますます沢山の方々に、楽しんで頂けることでしょう。

アクセス

杉並区桃井3丁目8
荻窪駅北口バス乗り場
関東バス0番から「荻窪」
西武バス6番、7番(荻窪)